

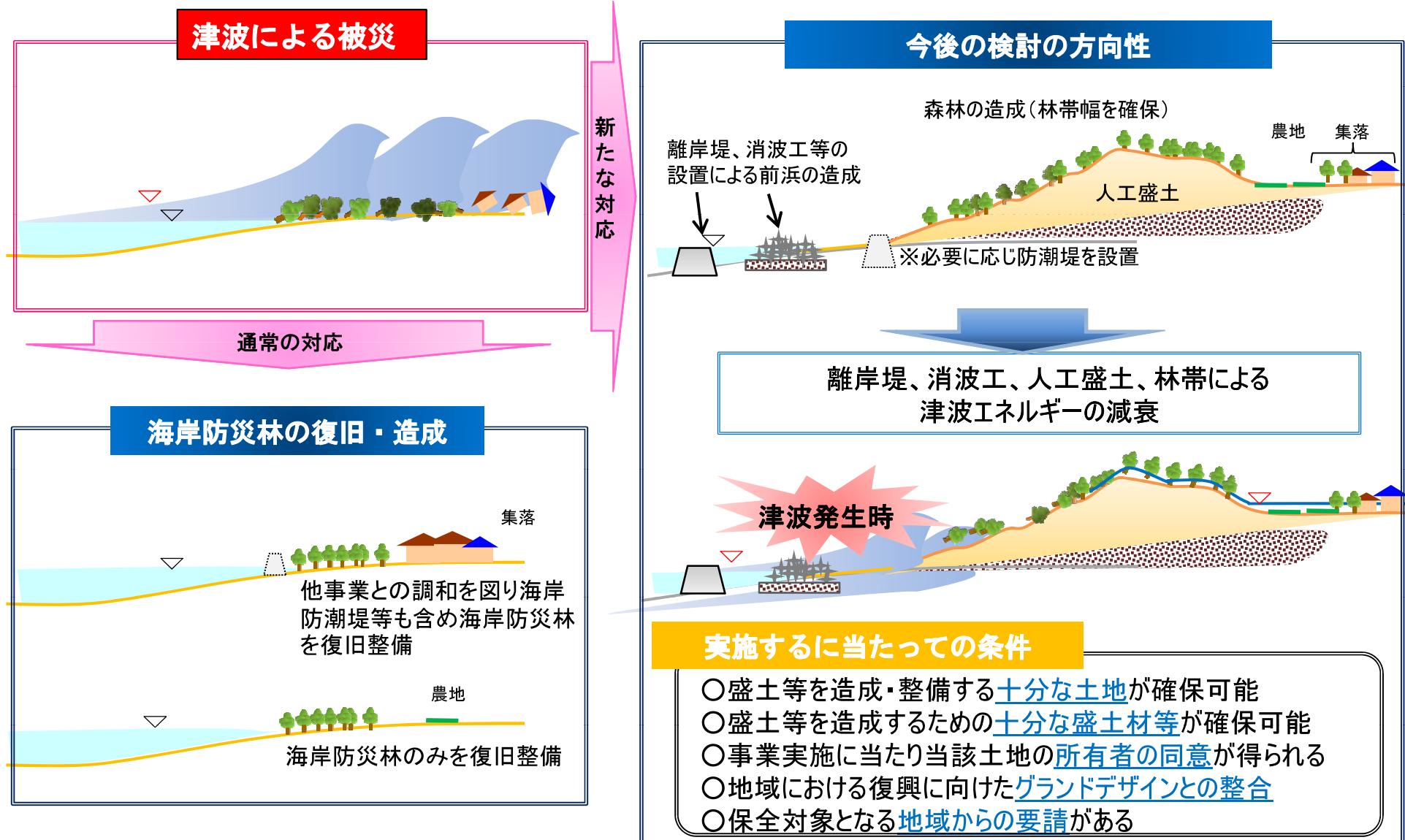
「東日本大震災に係る海岸防災林の再生に関する検討会」資料

今後における海岸防災林の再生について 中間報告骨子案 参考資料

海岸防災林の復旧イメージ①

第3の1、2関係

- 被災した海岸防災林の復旧に当たっては、原形復旧のみならず、津波エネルギーの減衰と合わせ複合的な効果を期待する人工盛土の活用などを検討



海岸防災林の復旧イメージ②

リアス式海岸部など林帯幅が狭い箇所や施設のみの被災箇所では、原形復旧若しくは施設の改良により必要な機能を確保

パターン1
(原形復旧)



パターン2
(施設の改良)



平野部など林帯幅が確保できる箇所では、林帯幅の確保や海岸防災林全体の機能向上を実施

パターン3
(林帯幅の確保)



パターン4
(海岸防災林全体の機能向上)



復旧に当たっては、被災状況や地域の実情等に応じ、箇所ごとに復旧方法を決定

多機能海岸防災林の効果について

被災した海岸部の復旧に当たっては、津波エネルギーの減衰と合わせ複合的な効果を期待する人工盛土を活用した多機能海岸防災林の造成などを検討

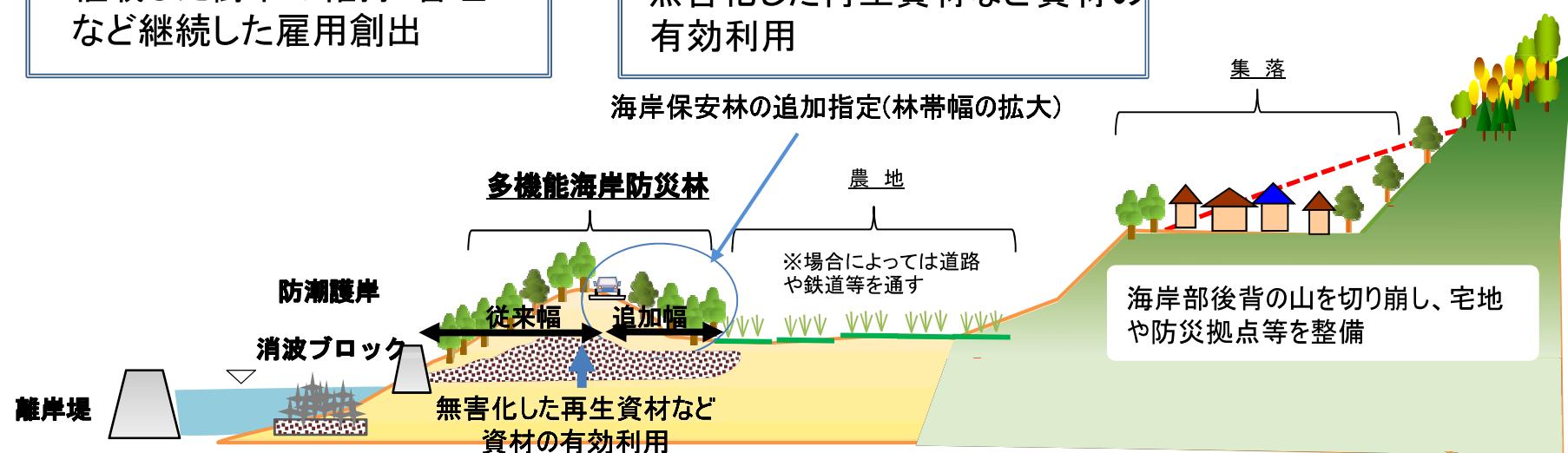
多機能海岸防災林は、津波エネルギー減衰効果とともに、

飛砂防備、防風などの機能を確保

憩いの場の提供、白砂青松など望ましい景観の創出

植栽した樹木の維持・管理など継続した雇用創出

無害化した再生資材など資材の有効利用



● 多機能海岸防災林の津波エネルギーに対する3つの効果

津波に対しての**減衰効果**

到達時間の**遅延効果**

漂流物の**捕捉効果**